

財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額	
Ⅰ 資産の部							
1 流動資産							
現金預金 現金 預金 事業未収金 立替金 前払費用	現金手許有高	—	運転資金として	—	—	0	
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.0194378	—	運転資金として	—	—	3,331,682	
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.0163886	—	運転資金として	—	—	14,520,903	
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.1104431	—	運転資金として	—	—	5,668,556	
	北新潟農業協同組合 胎内支店 普通No.0018038	—	運転資金として	—	—	149,375	
	北新潟農業協同組合 胎内支店 普通No.0080425	—	運転資金として	—	—	5,847,819	
	ゆうちょ銀行 普通No.15665041	—	運転資金として	—	—	55,181	
	ゆうちょ銀行 普通No.12760341	—	運転資金として	—	—	5,482,909	
	小計						35,056,425
	2、3月国民健康保険連合会	—		—	—	43,595,259	
	3月分利用者本人負担	—		—	—	5,029,878	
	2、3月分介護サービス利用者負担加算他	—		—	—	1,847,944	
小計						50,473,081	
職員負担分社会保険料等	—		—	—	30,000		
令和8年度建物火災保険料	—		—	—	380,279		
流動資産合計						85,939,785	
2 固定資産							
(1) 基本財産							
土地	(養護胎内やすらぎの家拠点)	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家施設等に使用している	1,700,000	—	1,700,000	
	(特養第二胎内やすらぎの家拠点)	—	第1種社会福祉事業である、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	6,148,200	—	6,148,200	
小計						7,848,200	
建物	(養護胎内やすらぎの家拠点)	1977年度	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎの家施設等に使用している	659,596,230	579,486,380	80,109,850	
	(特養第二胎内やすらぎの家拠点)	1986年度	第1種社会福祉事業である、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	530,626,219	394,217,645	136,408,574	
小計						216,518,424	
定期預金	第四北越銀行 中条中央支店 定期No.5054604	—				5,000,000	
基本財産合計						229,366,624	
(2) その他の固定資産							
建物	電気温水器設置工事他	2002年度	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎ、の家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	8,533,350	7,430,246	1,103,104	
構築物	構内駐車場舗装工事他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎ、の家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	121,640,320	117,918,089	3,722,231	
車両運搬具	トヨタヴォクシー他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎ、の家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	7,163,095	7,163,091	4	
器具及び備品	卓上分包機他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎ、の家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	144,832,003	119,849,249	24,982,754	
権利	電話施設設置負担	—				38,640	
無形リース資産	NDソフトウェア他	—	第1種社会福祉事業である、養護胎内やすらぎ、の家、特養第二胎内やすらぎの家施設等に使用している	16,922,400	9,326,240	7,596,160	
人件費積立資産	第四北越銀行 中条支店 普通No.364658	—	胎内やすらぎの家 人件費積立金			1,501,553	
	三条信金 新潟支店 普通No.7652448	—	胎内やすらぎの家 人件費積立金			3,898,447	
	小計					5,400,000	
建設積立資産	第四北越銀行 中条中央支店 定期No.5015129-010	—	本部 建設積立金			15,676,000	
視覚障害者福祉基金積立資産	北新潟農業協同組合 胎内支店 普通No.0093919	—	本部 視覚障害者福祉基金積立金			1,000,000	
施設整備等積立資産	第四北越銀行 中条中央支店 定期No.5015129-009	—	本部 施設整備等積立金			83,000,000	
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.1419626	—	本部 施設整備等積立金			8,500,000	
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.1419359	—	胎内やすらぎの家 施設整備等積立金			19,500,000	
	第四北越銀行 中条中央支店 普通No.1417233	—	第二胎内やすらぎの家 施設整備等積立金			16,000,000	
	北新潟農業協同組合 胎内支店 定期No.31700557	—	第二胎内やすらぎの家 施設整備等積立金			79,500,000	
	小計					206,500,000	
その他の固定資産合計						266,018,893	
固定資産合計						495,385,517	
資産合計						581,325,302	
Ⅱ 負債の部							
1 流動負債							
事業未払金	3月分水道光熱費他業者支払					20,340,810	
1年以内返済予定リース債務	令和8年度返済額					3,384,480	
預り金	特養分退職積立金					52,125	
職員預り金	3月分退職積立金					100,500	
流動負債合計						23,877,915	
2 固定負債							
リース債務	NDソフトウェア他					4,211,680	
固定負債合計						4,211,680	
負債合計						28,089,595	
差引純資産						553,235,707	

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
- ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
- ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
- ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。

なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。

・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。

・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。

・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄を記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。

また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。

・車両運搬具の〇〇には会社名と車種を記載すること。車両番号は任意記載とする。

・預金に関する口座番号は任意記載とする。